

ET40/ET45

エンタープライズ タブレット



ZEBRA

クイック スタート ガイド

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2022 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/linkoslegal.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

保証: zebra.com/warranty.

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

デバイスの開梱

1. デバイスを覆っている保護材をすべて慎重に取り外して、後で保管や搬送に使用できるように梱包箱を保管しておきます。
2. 次のアイテムがパッケージに入っていることを確認します。
 - タブレット
 - 規制ガイド
3. 破損している機器がないかどうかを確認してください。不足または破損している機器がある場合は、ただちにグローバルカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
4. デバイスを初めて使用する前に、スキャンウィンドウ、ディスプレイ、カメラウィンドウを覆っている搬送保護フィルムを剥がしてください。

デバイスの機能

図1 正面図

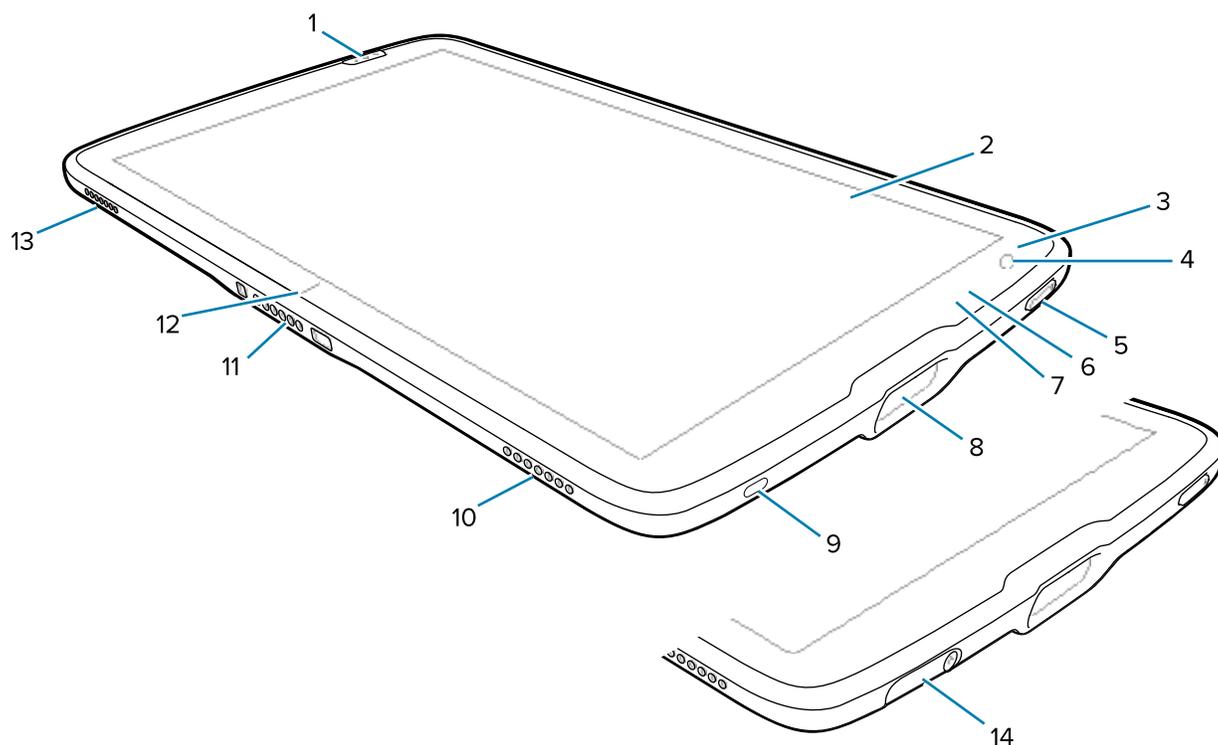


表1 デバイス正面図

番号	項目	説明
1	正面スキャン ボタン	スキャン対応アプリケーションがアクティブな場合は、バーコードデータ読み取りを開始します。
2	タッチ スクリーン	デバイスの操作に必要な情報がすべて表示されます。
3	光センサ	ディスプレイバックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。

表1 デバイス正面図 (Continued)

番号	項目	説明
4	前面カメラ	ビデオ会議に使用します。
5	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフにします。押し放すことで、デバイスの電源をオンにします。長押しすることで、本デバイスをリセットまたは電源をオフにします。
6	データ収集 LED	データ収集中に点灯します。
7	充電インジケータ LED	電源の状態、充電中のバッテリー充電状態、およびアプリケーションから生成された通知を示します。
8	スキャン ウィンドウ	イメージャによるデータ収集に使用します。
9	USB-C ポート	USB ホストとクライアントの間で通信を実行します。
10	右スピーカ	音声を出力します。
11	インタフェース コネクタ	ドックとデバイスとの通信に使用します。
12	クレードル位置合わせインジケータ	タブレットとクレードルの位置合わせに使用します。
13	左スピーカ	音声を出力します。
14	USB ポート カバー	USB ポートをシールするために使用します。医療機器でのみ使用できます。

図2 背面図

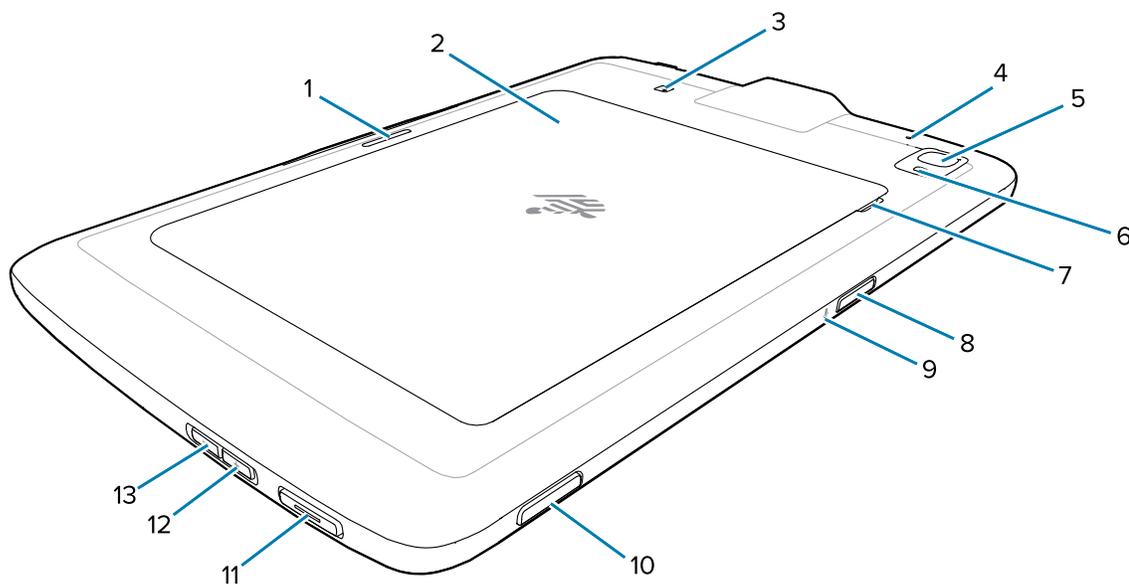


表2 デバイス背面図

番号	項目	説明
1	クレードルのラッチ スロット	タブレットを固定するためにクレードルで使用します。

表 2 デバイス背面図 (Continued)

番号	項目	説明
2	バッテリー カバー	交換式バッテリーにアクセスできます。
3	NFC アンテナの内蔵箇所	NFC カードの読み取りに使用します。
4	背面マイク	音声の録音に使用します。
5	背面カメラ	写真を撮影するオートフォーカス カメラ。
6	背面カメラ LED フラッシュ	カメラ用の照明です。
7	バッテリー カバーの切れ込み	バッテリー カバーをタブレットから取り外すには、バッテリー カバーの切れ込みのある部分を持ち上げます。
8	上部スキャン ボタン	スキャン対応アプリケーションがアクティブな場合、バーコードデータ読み取りを開始します (プログラム可能)。
9	上部マイク	音声通信または音声録音に使用します。
10	プログラム可能ボタン	アプリケーションでの使用に合わせて設定可能なボタン。
11	PTT ボタン	通常、プッシュトゥーク通信で使用します。規制上の制限がある場合、ボタンは他のアプリケーションで使用できるように設定できます。
12	音量上ボタン	オーディオの音量を上げます。
13	音量下ボタン	オーディオの音量を下げます。

本デバイスのセットアップ

初めて使用する前に、デバイスをセットアップします。

1. nano SIM カードを取り付けます。(ET45 のみ)
2. デバイスを充電します。
3. デバイスの電源をオンにします。

nano SIM カードの取り付け

nano SIM カードスロットは、ET45 デバイスでのみ使用できます。以下の手順は、nano SIM カードの取り付けまたは交換時にのみ適用されます。

1. タブレットの電源がオフになっていることを確認します。



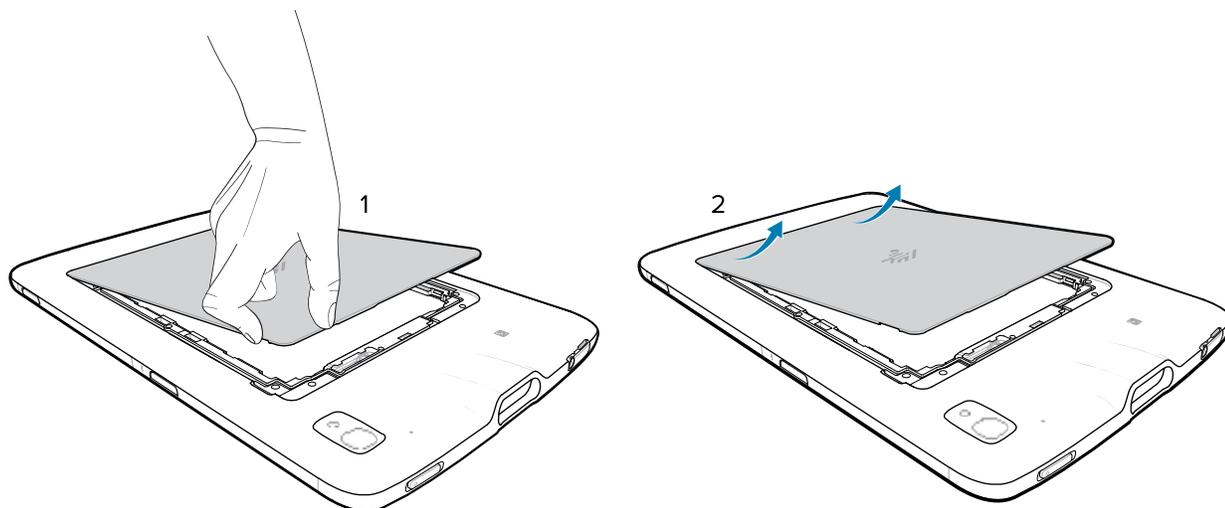
注意: タブレットの電源が入っている間は、バッテリーを取り外さないでください。

- a) メニューが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。
- b) [Power off] (電源オフ) をタッチします。

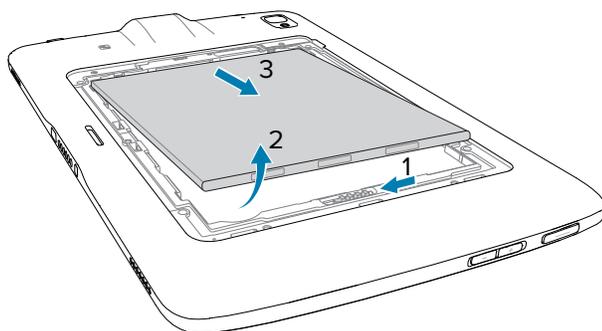
2. 図に示すように、バッテリーカバーの角をノッチ部分から持ち上げ (1)、デバイスからバッテリーカバーを慎重に取り外します (2)。



注意: バッテリーカバーまたはバッテリーの取り外しでは、工具を使用しないでください。バッテリーまたはシールに穴が開くと危険な状態になり、負傷する可能性があります。

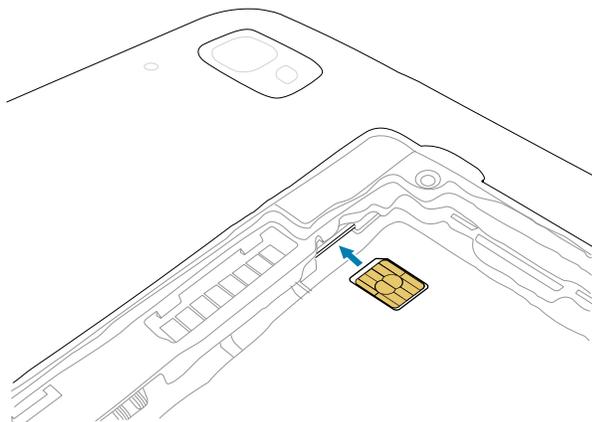


3. 爪を使って、バッテリーロックスイッチをロック解除位置 (1) にスライドさせておきます。
4. スイッチがロック解除位置にある状態で、ノッチ部分 (2) からバッテリーを持ち上げ、バッテリーを上に向けてバッテリーウェル (3) から取り外します。

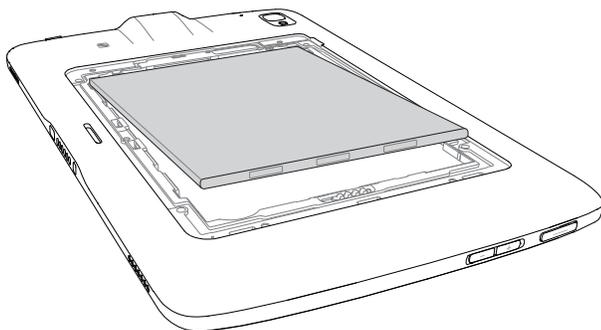


5. タブレットからバッテリーを取り外した後、バッテリーロックスイッチを解除します。
6. nano SIM カードを交換する場合は、既存のカードを取り外します。
 - a) 取り付けられている SIM カードを押し込み、次いで放します。
 - b) カードが少し外に出るので、カードを取り外すことができます。
 - c) SIM カードをカードスロットから取り外します。カードは簡単に引き出すことができます。そうでない場合、SIM カードが正しく外に出ていません。その場合は手順 A を繰り返します。

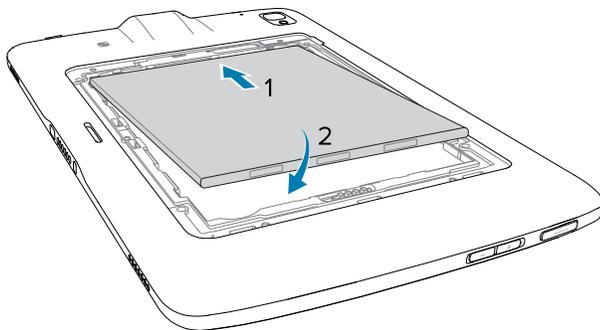
7. 端子が上向きになるように nano SIM カードを挿入します。



8. SIM カードを押し込んで、所定の場所でロックされていることを確認します。
9. 接点側から先に、バッテリーを交換します。



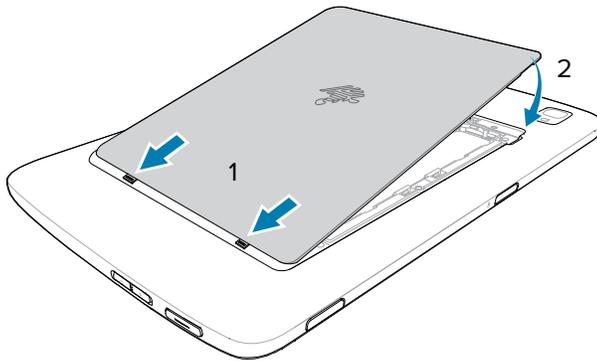
10. バッテリーをゆっくりと接点 (1) に向かって押し、バッテリーを下に傾けながら、バッテリー ウェル (2) に入れて、正しく装着します。



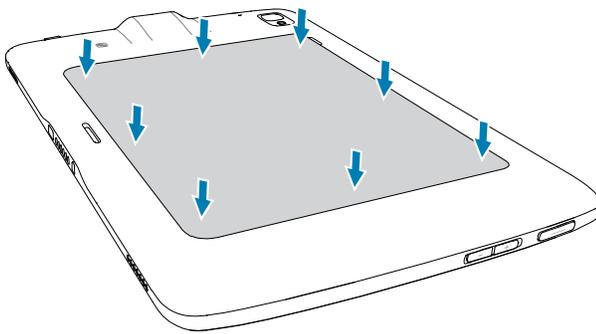
注意: バッテリー カバーの向きに注意してください。正しく取り付け直さないと、バッテリー カバーが損傷することがあります。

11. バッテリー カバーのタブ付きの端をバッテリー ウェルのスロットに差し込みます (1)。

12. カバーを下方向に傾けます (2)。



13. カバーの端を慎重に押します。カバーがしっかり差し込まれていることを確認します。



デバイス充電

本タブレットを初めて使用する場合は、使用前に外部電源に接続します。完全に充電されるまで、本タブレットを外部電源に接続したままにしてください。本タブレットが完全に充電されると、充電インジケータ LED が緑色で点灯します。充電中でも本タブレットは使用できます。

充電アクセサリ

最適な充電を行うために、Zebra 承認の充電アクセサリを使用してください。

ET40/ET45 の充電アクセサリには、次のものがあります。

- 1 スロット充電専用クレードル (CRD-ET4X-1SCHRG1-01)
- 4 スロット充電専用クレードル (CRD-ET4X-4SCHRG1-01)
- USB-C 充電ケーブル (CBL-TC5X-USBC2A-01)

充電インジケータ

タブレットを使用する前に、タブレットのバッテリーを充電してください。

8 インチ タブレットのバッテリーは、完全に空になっている状態から約 3 時間で 80% まで充電されます。

10 インチ タブレットのバッテリーは、完全に空になっている状態から約 4 時間で 80% まで充電されません。



注: 充電インジケータは、デバイスが電源に接続されている場合にのみ点灯します。

表3 充電インジケータ

LED	表示
オフ	デバイスがクレードルに挿入されていないか、正しく挿入されていないか、またはクレードルの電源が入っていません。
オレンジでゆっくり点滅 (4秒に1回点滅)	デバイスは充電中です。
赤色でゆっくり点滅 (4秒に1回点滅)	デバイスは充電中ですが、バッテリーパックの寿命が近づいています。
オレンジで速く点滅 (1秒間に2回点滅)	充電エラーです。考えられる充電エラーには次のものがあります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎるか、高すぎます。 • 充電完了までの時間が長すぎます (通常は8時間)。
赤色で速く点滅 (1秒間に2回点滅)	充電エラーで、バッテリーの寿命が近づいています。考えられる充電エラーには次のものがあります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎるか、高すぎます。 • 充電完了までの時間が長すぎます (通常は8時間)。
緑色で点灯	充電が完了しました。
赤色で点灯	充電を完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。

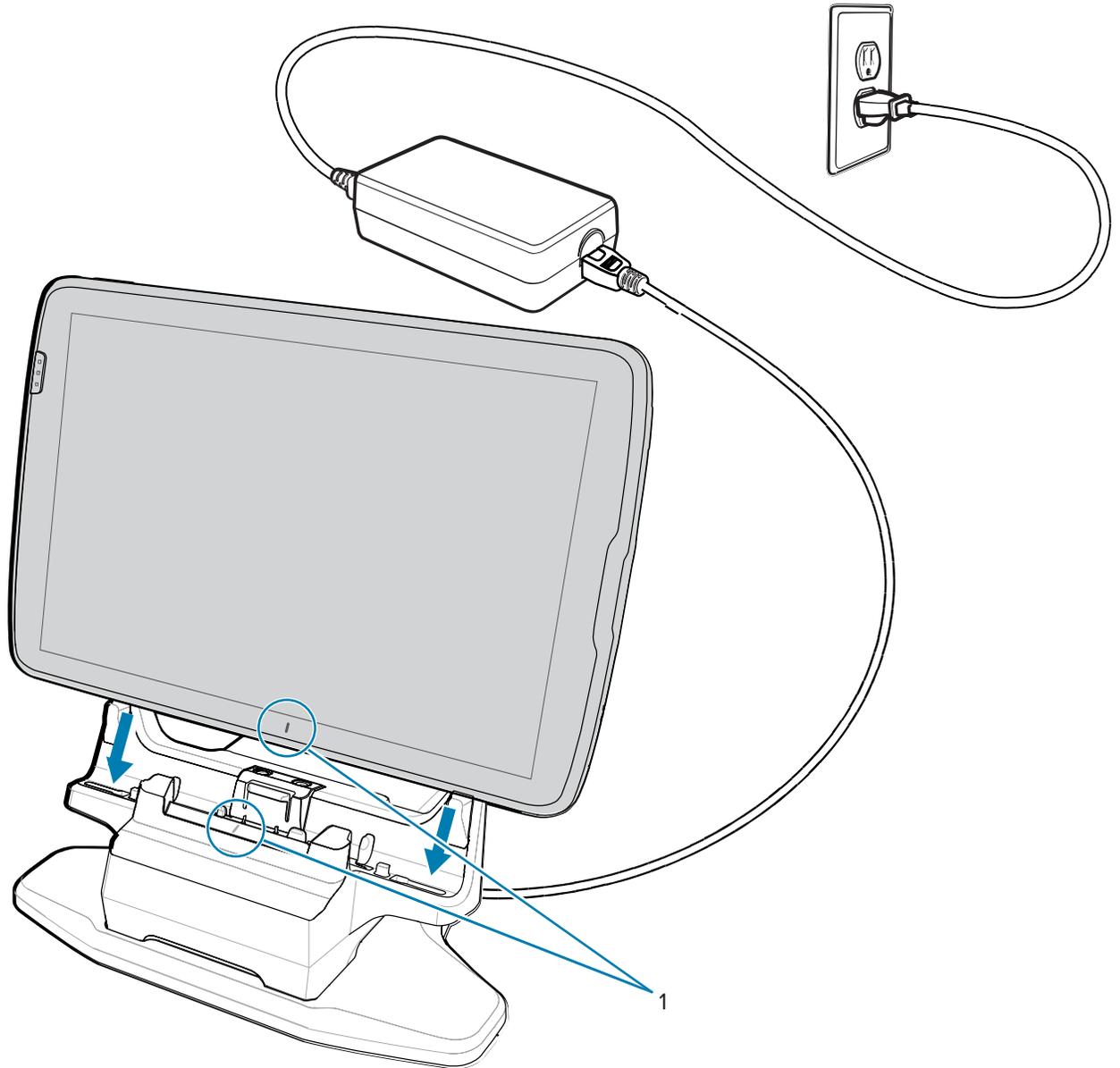
充電温度

バッテリーは、バッテリーの報告に従って、0～+40°C (32～104°F) の周囲温度で充電してください。充電は、充電器によって精密に制御されます。温度制御を行うため、充電器は、バッテリーの充電状態を有効と無効に交互に短時間で切り替えて、バッテリーを許容可能な温度に保ちます。

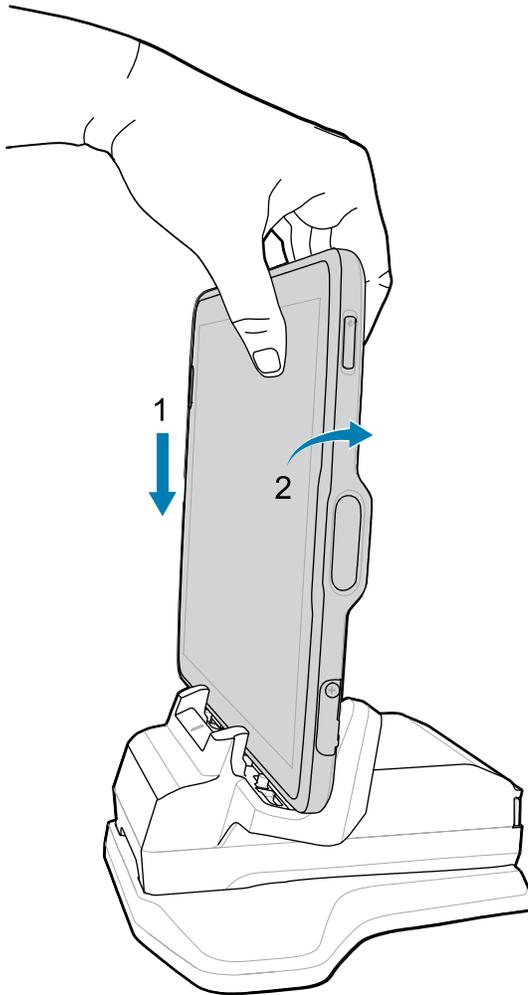
1 スロットクレードルを使用した充電

ここでは、ET40/ET45 の 1 スロット クレードルを使用してデバイスを充電する方法について説明します。

1. デバイスとクレードルの調整ピン (1) を合わせます。

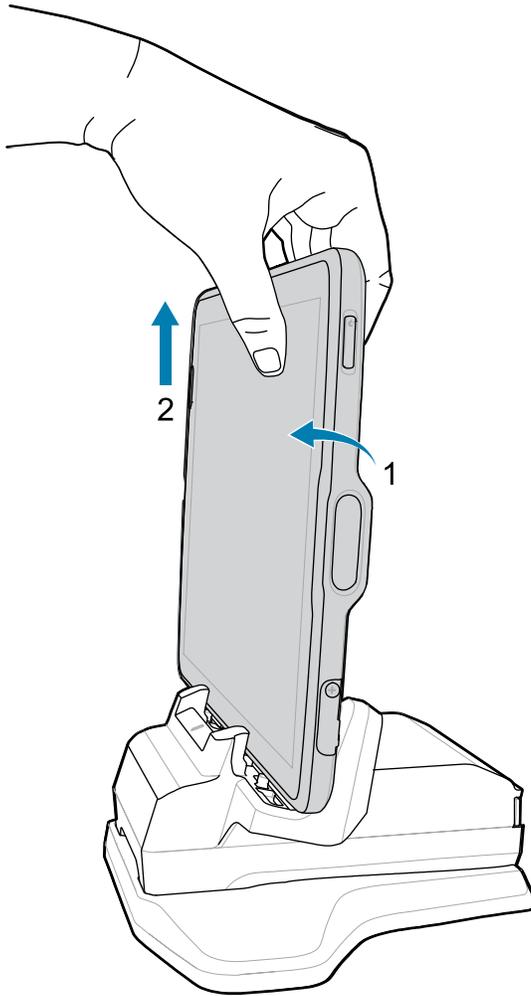


2. デバイスをクレードル (1) に挿入し、カチッと音がするまで後方に傾けます (2)。



デバイスがクレードルにロックされ、デバイスの充電 LED が充電中であることを示します。

3. デバイスをクレードルから取り外すには、デバイスを少し前方に傾け (1)、クレードルから持ち上げます (2)。

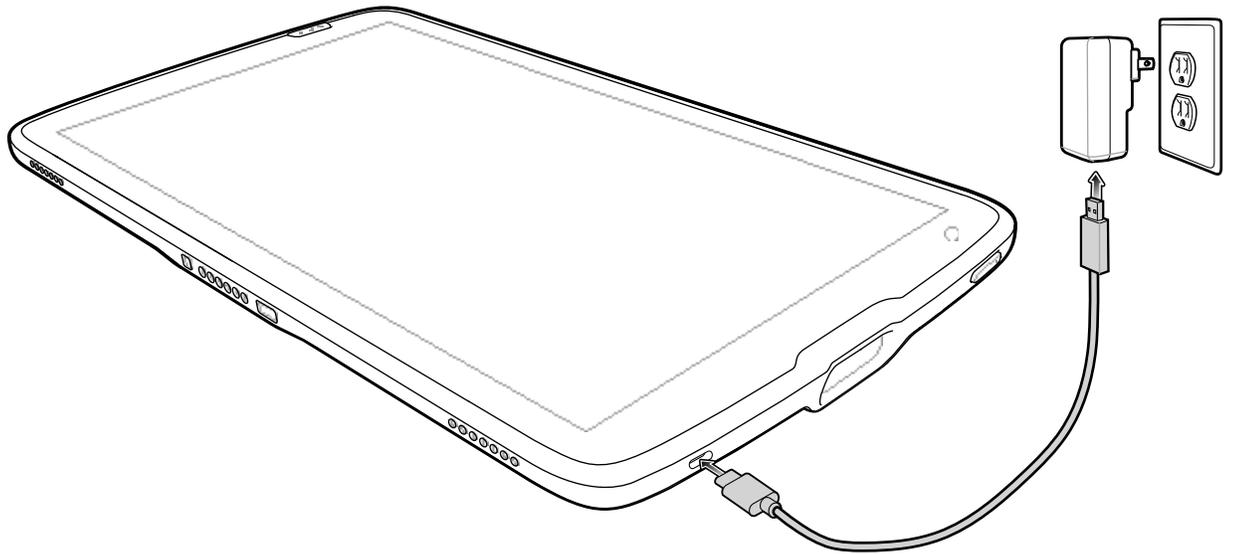


USB ケーブルを使用した充電

USB ケーブルをデバイスの下部に差し込みます。デバイスを接続すると、充電、ホストコンピュータへのデータ転送、USB 周辺機器の接続が可能になります。

1. USB ケーブルをデバイスに接続します。
2. 電源の USB コネクタを接続します。

3. 電源を電源コンセントに差し込みます。



デバイスの電源をオンにする

メニューが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。

充電クレードル

1 スロット充電専用クレードルを使用して、1 台の 8 インチまたは 10 インチ タブレットを充電します。

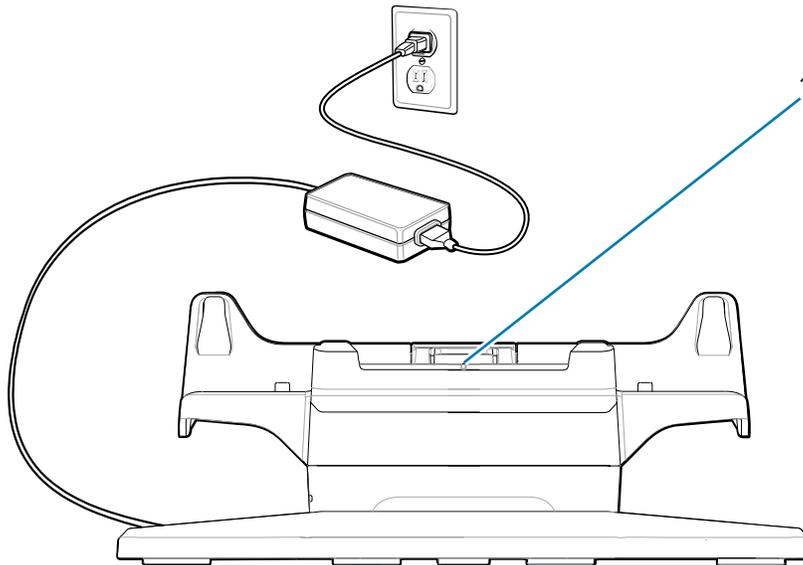


注意：『ET40/ET45 Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

1 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

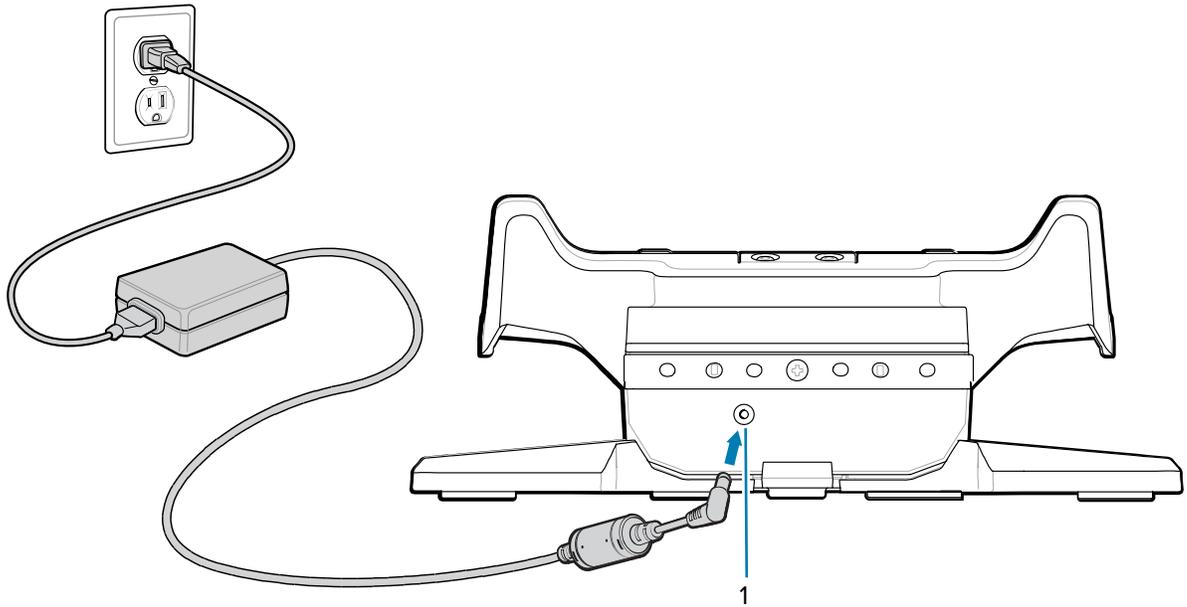
- 本デバイスの動作に必要な電力を供給します。
- 拡張バックに取り付けられているデバイスのバッテリーおよびオプションの Power Pack の充電。

図 3 1 スロット充電専用クレードル - 正面図



番号	項目	説明
1	クレードル位置合わせインジケータ	クレードルとタブレットの位置合わせに使用します。

図4 1スロット充電専用クレードル-背面図



番号	項目	説明
1	AC 電源入力端子	AC 電源をクレードルに接続するために使用します。

4 スロット充電専用クレードル

4 スロット充電専用クレードルを使用すると、最大 4 台の 8 インチまたは 10 インチタブレットと最大 4 台のパワーパックを充電できます。



注意：『ET40/ET45 Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

4 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- 本デバイスの動作に必要な電力を供給します。
- バッテリー充電器アダプタを使用して、同時に最大 4 台のデバイスと最大 4 台の Power Pack を充電する。

図 5 4 スロット充電専用クレードル - 正面図

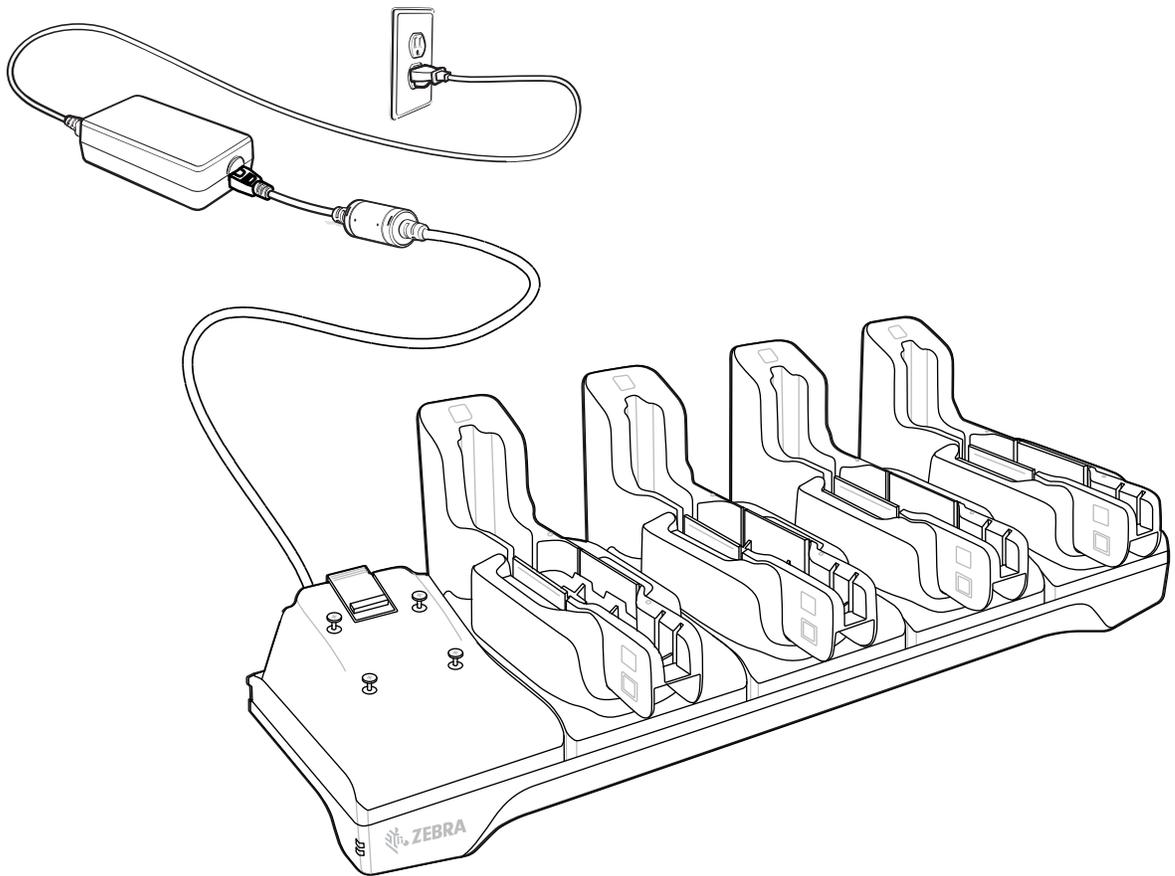
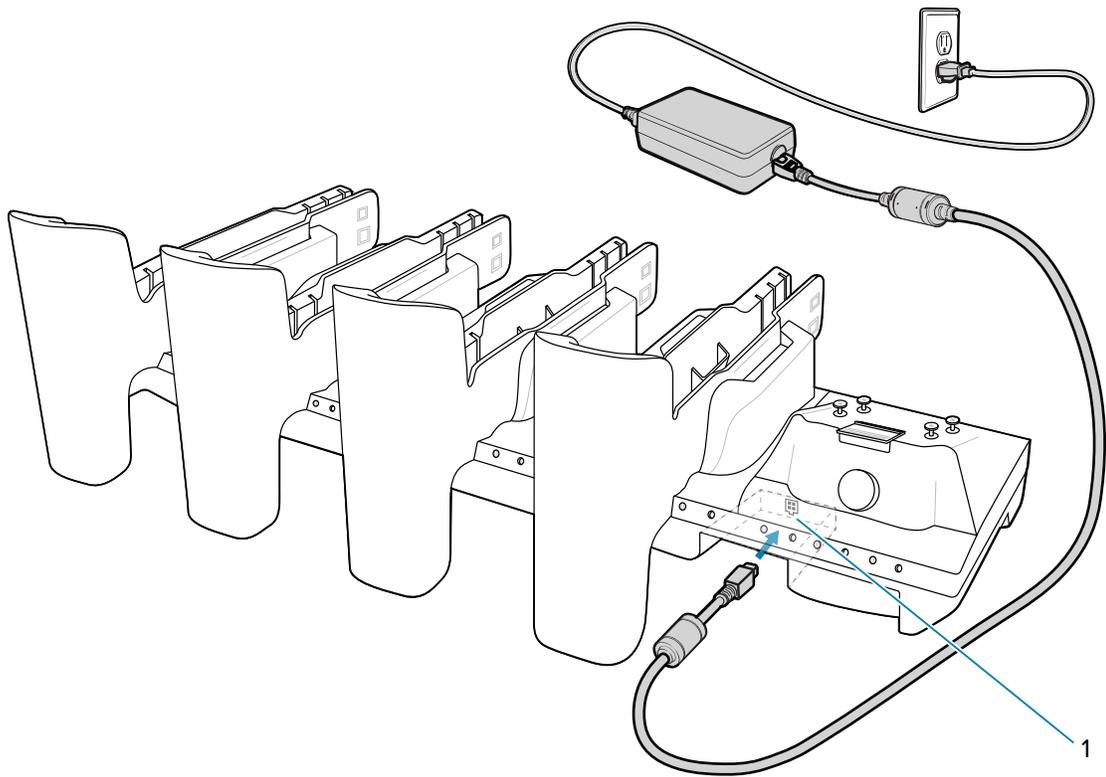


図6 4スロット充電専用クレードル-背面図



番号	項目	説明
1	電源入力端子	クレードルに電源を接続するために使用します。

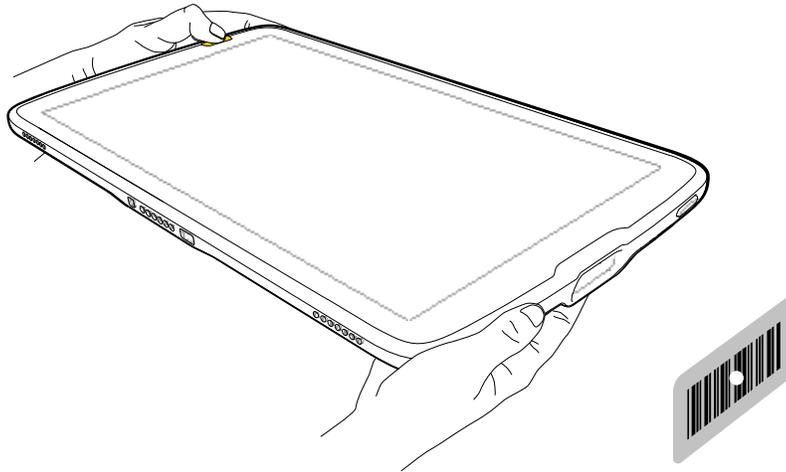
内部スキャナを使用したスキャン

内部スキャナを使用して、バーコード データを読み取ります。



注: バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリが必要です。デバイスには、ユーザーがスキャナでバーコード データを読み取ったりバーコード コンテンツを表示したりできる、DataWedge アプリがあります。

1. アプリが本デバイスで開かれていることと、テキスト フィールドがフォーカスされている (テキストカーソルがテキスト フィールドにある) ことを確認します。
2. デバイスのスキャナ ウィンドウをバーコードに向けます。



3. いずれかのスキャン ボタンを押し続けます。

照明とともに、照準を合わせるための照準ドットが照射されます。



注: デバイスがピック リスト モードの場合、デバイスは照準ドットの中心がバーコードに当たるまでバーコードを読み取りません。

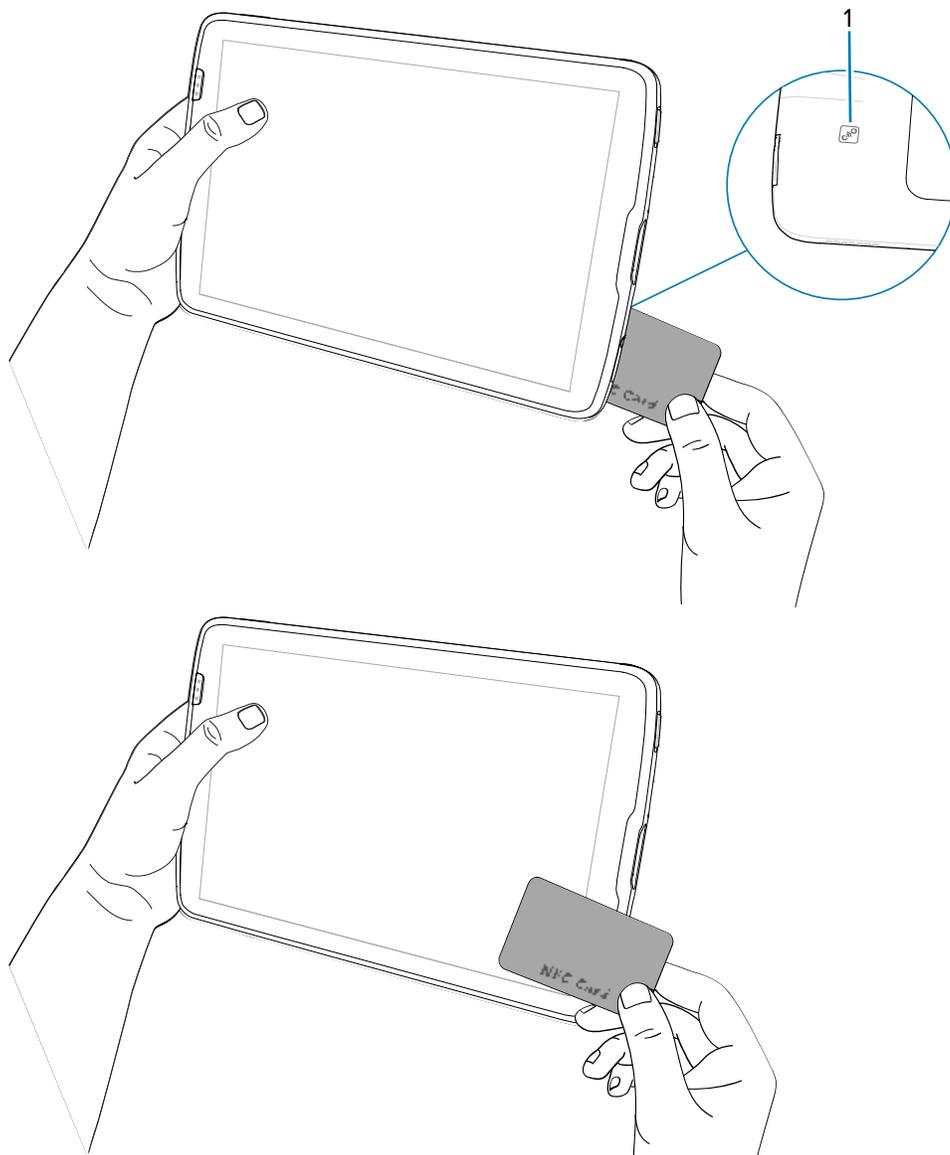
4. 照準パターンの領域にバーコードが納まっていることを確認します。照準ドットは明るい照明条件下で視認性を向上させるために使用されます。

デフォルトでは、データ収集 LED が緑色で点灯してビープ音が鳴り、バーコードの読み取りが正常に完了したことを示します。

NFC カードの読み取り

NFC を使用して非接触型カードを読み取ります。

1. NFC 対応アプリケーションを起動します。
2. 次に示すように、デバイスを持ちます。
3. カードをデバイスの背面にある NFC アンテナ (1) の位置に合わせます。



タブレットでは、デバイスの前面または背面から NFC カードを読み取ることができます。

4. トランザクションが完了するまで (通常はアプリケーションによって示される)、カードを固定したままかざします。

